

# 九条の会

2005・3・23

第31号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 感動と勇気広げた地方講演会

### 参加者総数は2万7千余人に

「九条の会」が開いてきた地方講演会は3月19日の福岡市の講演会をもって、当初予定した1サイクルを終了しました。「九条の会」は昨年6月発足いらい、7月の東京の「発足記念講演会」を皮切りに、大阪、京都、仙台、札幌、那覇、横浜、広島、福岡で地方講演会を開いてきました。これらの講演会は、どこでも会場定員を大きく上まわる盛況となり、各会場での参加者数の合計は27400人に達しています。

その特徴は、これまでこうした講演会に参加したことのない人たちが、「九条の会」に熱い期待を寄せ、自分たちの今後の行動の手がかりにしようと参加してきていることです。講演会への参加をきっかけに自分の地域や職場で「会」を作ったという報告も、少なからず事務局に寄せられています。

また、講演会を受け入れることになった各地では、「九条の会」アピールに共感した広範な人たちが、『九条の会』講演会を成功させる会、「九条の会」をきく会などを結成し、それぞれの地域にこれまでになく共同の輪を広げています。

「九条の会」は4月にメンバーの全体会を開き、今後の活動方向を論議することになっています。

### 講演聞きたくてサ ポーターに名乗り

【福岡】3月19日に福岡市で開かれた地方講演会も、会場からあふれてロビーに座りこんで場内のもように見入る参加者を含め、3000人が参加しました。この日の講演会は、学者、弁護士、宗教家、諸団体の代表等広範な人びとがよびかけて2000人の意見広告を出した「アピール福岡」が受け入れ体制をとって開かれたもので、運営も各界の人びとでおこなわれました。

地元の青年たちがつくる劇団の教育問題をテーマにした憲法劇で始まり、「九条の会」から鶴見俊輔氏と奥平康弘氏、そして事務局長の小森陽一氏が講演しました。また、福岡県子育てセンターの熊丸みつ子さんが「福岡からの訴え」をおこないました。参加者からは、「3人の先生の話に感動した。地域においてもこの運動を広げたい」「鶴見先生の講演を聞きたくてサポーターを名乗り出た。『自由』な感性を大切に行動したい」などの感想がよせられています。

なお、この日の講演会のもようは、朝日の地元版や西日本新聞などの地元紙が紹介したほか、韓国のテレビ局が取材し、講演者一人ひとりへのインタビューもおこなわれました。

## 長崎の爆心地でも「会」が誕生

**【長崎・城山地域】** 2月20日、長崎市の爆心地、城山地域で「平和と憲法を考える城山地区のつどい」が開かれ、雪のちらつくなか50人が参加しました。1月19日に発足した「城山憲法九条の会」が主催した初の大きな行事です。

「城山憲法九条の会」は「県九条の会」のよびかけ人でもある下平作江さん（原爆遺族会会長）のよびかけに、地域に住む宗教家、医師、大学教員、音楽家ら12人が応えて結成されました。20日の「つどい」はよびかけ人が中心となってビラを配りましたが、6つの医院、歯科医院では待合室にビラを置いてくれました。

「つどい」では、下平さんが「私と同じ苦しみを子や孫に味わせないために、再び戦争をしない国をつくりましょう」と訴えました。懇談のあと、「九条の会」アピールへの賛同を広げることや憲法学習会を開くことなどを申し合わせました。

**【愛知・宗教者】** 愛知県内の仏教やキリスト教、天理教などの宗教者たちは3月17日記者会見し、5月に「愛知宗教者九条の会」の発足集会を開くことを明らかにしました。「九条の会」アピールに賛同した県内の宗教者20人がよびかけ人になって準備をすすめてきたもので、すでに154人が賛同を表明していることをうけ、この日に準備会を発足させました。

## 広島講演会の感想文から

▼自分は、初めて、こういった講演会に来させてもらいました。自分としては、広島生まれ、広島育ちとして、間違いのない教育を受けながら、それを発することに、少しとまどい、不安をもっていました。でも、今日の講演を聞いたことで、何かしら自分ができること、伝え発信していけることがあると、こわがらず向き合っていけるように、自信をもらいました。こわがらずにという、澤地さんの言葉に勇気づけられました。この機会を下さった皆さまに感謝いたします。

▼こんなにたくさんの方が集える会を作ってくれてありがとうございます。第2会場でしたが、かえって大写しでよかったかもしれません。引揚者として生きた両親のもと3歳での原体験から、「あたらしい憲法のはなし」を小3だったときに話して下さった先生もすばらしかったですが、あの感激を忘れられません。「平和」のために、こんなに多くの方が集えること、3・20人文字の感激も思い出しています。

▼3人の講師の方たち、おっしゃったことは違うけれど、一緒に人間としての暖かさを私たちに伝えて下さったように感じました。聴き終えたあと、胸が暖まり、だれかにこれを伝えていく原動力になるような気がして、勇気をもらおうということはこういうことを言うのかもしれませんが。3人とも戦争体験を語って下さったこと。これも、とても大切なように思いました。…きちんと受け止めて、私も語り伝えていく人間になりたい。なによりも九条の会を作り広めていきたい。